

## AXIS I7010-VE Network Intercom

### コンパクトで堅牢な音声インターカム

この堅牢なインターカムは、SPLが92dBであり、エコーキャンセルとノイズリダクションにより、優れた音質を実現します。結節防止設計を採用しているため、自傷行為を防ぐのに役立ち、高セキュリティ環境に最適です。カメラを搭載していないため、プライバシーが常に保たれます。IP66/IP69規格準拠であり、耐衝撃性を備えたIK10規格準拠のケーシングが付属しており、屋内外で柔軟に設置できます。設置は簡単で、2ギャング設置ボックスに収容されます。Axisおよびサードパーティ製のVMSシステムとの統合も簡単です。モバイルアプリを使用して、モバイル装置からアクセス権を付与できます。さらに、Axis Edge Vaultを搭載しています。このハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームは、装置を保護し、機密情報を不正アクセスから保護します。

> SPL 92dB、エコーキャンセル、ノイズリダクション

> 結節防止、耐衝撃IK10規格準拠

> 2ギャング設置ボックスに対応

> オープンプラットフォームで簡単に統合

> Axis Edge Vaultによる内蔵サイバーセキュリティ



# SIP

# AXIS I7010-VE Network Intercom

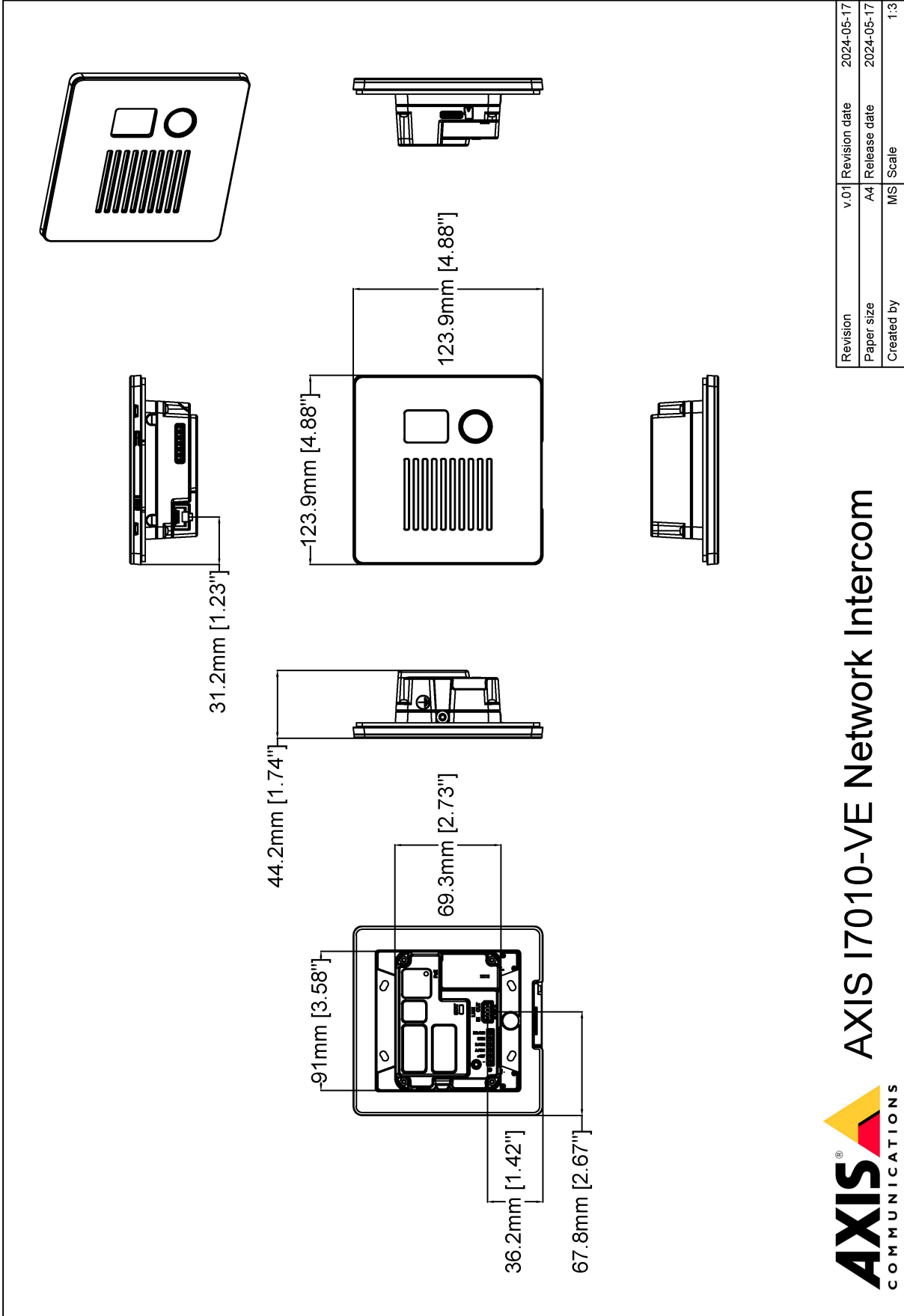
|                         |   |
|-------------------------|---|
| <b>システムオンチップ (SoC)</b>  |   |
| モデル                     | CV25  |
| メモリー                    | RAM 2 GB、フラッシュ1 GB  |
| <b>音声</b>               |   |
| 音声機能                    | エコーキャンセル、ノイズリダクション、風切り音低減、ビームフォーミング   |
| 音声ストリーミング               | 双方向 (全二重)   |
| 音声入力                    | 内蔵マイク ×2 (無効設定可)、ライン入力  |
| 音声出力                    | 内蔵スピーカー - 最大92 dB SPL (1 m) ライン出力   |
| 音声エンコーディング              | LPCM 16 kHz、AAC 8/16 kHz、G.711 A-law、G.711μ-law、G.722、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可  |
| <b>ロック制御</b>            |   |
| ロック統合                   | AXIS A9801 Security Relay との統合: 12 V DC 350 mA OSDP リーダーとの統合<br>最大50の認証情報を登録可能な統合エントリーリスト   |
| <b>ネットワーク</b>           |   |
| ネットワークプロトコル             | IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS、a、HTTP/2、TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP*、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424)、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR  |
| <b>システムインテグレーション</b>    |   |
| アプリケーションプログラミングインターフェース | VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については <a href="#">axis.com/developer-community</a> を参照)。<br>ワンクリッククラウド接続   |
| VoIP                    | Session Initiation Protocol (SIP) への対応によるVoice over IP (VoIP) システムとの統合、ピアツーピア、またはSIP/PBXとの統合。<br>Cisco、Grandstreamなど、さまざまなSIPソフトウェアで試験済み<br>Cisco、Avaya、Asteriskなど、さまざまなPBXソフトウェアで試験済み<br>AXIS Parallel Call Forking、AXIS Sequential Call Forking<br>サポートされているSIPの機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)、連絡先リスト、パラレルフォッキング呼び出し、シーケンシャルフォッキング呼び出し<br>サポートされているコーデック: PCMU、PCMA、Opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32、G.722 |
| ビデオ管理システム               | AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発パートナー製のビデオ管理ソフトウェア ( <a href="#">axis.com/vms</a> で入手可能) に対応   |
| イベント条件                  | アプリケーション<br>音声: 音声検知、音声クリップ再生<br>呼び出し: 状態、状態変化<br>装置ステータス: 動作温度範囲超過/範囲未満/範囲内、ケーシング開放、IPアドレスのブロック/削除、ライブストリーム有効、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、衝撃検知、RFIDタグ検知<br>デジタル音声入力ステータス<br>エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知<br>I/O: デジタル入力/出力、手動トリガー、リレーまたはデジタル出力、仮想入力<br>MQTT: サブスクライブ<br>スケジュール、繰り返し: スケジュール  |
| イベントアクション               | 音声クリップ: 再生、停止<br>呼び出し: 呼び出しへの応答、呼び出しの終了、呼び出しI/O: I/Oを1回トグル、ルールがアクティブな間はI/Oをトグル<br>LED: ステータスLEDが点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDが点滅<br>MQTT: バブリッシュ<br>通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール<br>録画: SDカード、ネットワーク共有<br>セキュリティ: 設定の消去<br>SNMPトラップ: 送信、ルールがアクティブの間送信   |
| <b>分析機能</b>             |   |
| アプリケーション                | 含まれるもの<br>いたずら警告、音声検知<br>AXIS Camera Application Platformをサポートしており、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ( <a href="#">axis.com/acap</a> を参照)   |
| <b>認証規格</b>             |   |
| 製品のマーキング                | CSA、UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM   |
| サプライチェーン                | TAA準拠   |
| <b>EMC</b>              |   |
| EMC                     | CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2<br>オーストラリア/ニュージーランド:<br>RCM AS/NZS CISPR 32 Class A<br>カナダ: ICES(A)/NMB(A)<br>日本: VCCI Class A<br>韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A<br>米国: FCC Part 15 Subpart B Class A  |
| 安全性                     | CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3   |
| 環境                      | IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66/IP69、IEC/EN 62262 IK10、ISO 21207 (Method B)、NEMA 250 Type 4X   |
| サイバーセキュリティ              | ETSI EN 303 645   |
| <b>サイバーセキュリティ</b>       |   |
| エッジセキュリティ               | ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID 認可コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護<br>ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム<br>セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)  |
| ネットワークセキュリティ            | IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール   |
| ドキュメント                  | AXIS OS強化ガイド<br>Axis脆弱性管理ポリシー<br>Axisセキュリティ開発モデル<br>AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)<br>ドキュメントをダウンロードするには、 <a href="#">axis.com/support/cybersecurity/resources</a> にアクセスしてください。<br>Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 <a href="#">axis.com/cybersecurity</a> にアクセスしてください   |
| <b>一般</b>               |   |
| ケーシング                   | 結節防止、IP66/IP69、NEMA 4X、IK10規格準拠<br>ステンレススチールおよび亜鉛製ケーシング<br>色: ブラックNCS S 9000-N<br>再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、 <a href="#">axis.com/warranty-implication-when-repainting</a> にアクセスしてください。   |

|                   |  |
|-------------------|--|
| <b>取り付け</b>       | USスタイルのダブルギヤング4インチ角型設置ボックスまたはAXIS TI8202 Recessed Mountを使用した埋め込み取り付け<br>AXIS TI8602 Wall Mountを使用した壁面取り付け<br>AXIS TI8602 Wall MountとAXIS TI8603 Conduit Adapter、導管を使用した壁面取り付け  |
| <b>電力</b>         | Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2 Class 4<br>通常3 W、最大25.5 W<br>電源出力: 4.8 W<br>Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3<br>通常3 W、最大12.7 W<br>電源出力: 無効 (PoE Class 3で受電時)<br>リレー定格: 30 V、0.7 A   |
| <b>コネクタ</b>       | ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE<br>I/O: 2つの設定可能な監視入力/デジタル出力用ターミナルブロック (12 V DC出力、最大負荷50 mA) <sup>b</sup><br>音声: 音声入出力用4ピンターミナルブロック<br>シリアル通信: RS485、半二重/2線式  |
| <b>ストレージ</b>      | microSD/microSDHC/microSDXC cardに対応<br>SDカード暗号化 (AES-XTS-Plain64 256bit) に対応<br>NAS (network-attached storage) への録画<br>推奨されるSDカードとNAS (network-attached storage) については、 <a href="http://axis.com">axis.com</a> を参照   |
| <b>動作条件</b>       | 温度: -40° C~60° C<br>湿度: 10~100% RH (結露可)   |
| <b>保管条件</b>       | 温度: -40° C~65° C<br>湿度: 5~95% RH (結露不可)  |
| <b>寸法</b>         | 製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。  |
| <b>重量</b>         | 890 g  |
| <b>パッケージ内容</b>    | インターカム、インストールガイド、RESISTORX® L型レンチ、ターミナルブロックコネクタ、所有者認証キー  |
| <b>オプションアクセサリ</b> | AXIS TI8202 Recessed Mount<br>AXIS TI8602 Wall Mount<br>AXIS TI8603 Conduit Adapter<br>AXIS TI8906 Glass Replacement Kit<br>AXIS TI8905 Face Plate Replacement<br>AXIS A9801 Security Relay<br>その他のアクセサリについては、 <a href="http://axis.com/products/axis-i7010-ve#accessories">axis.com/products/axis-i7010-ve#accessories</a> にアクセスしてください。 |

|                 |   |
|-----------------|---|
| <b>システムツール</b>  | AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクトター、アクセサリセレクトター<br><a href="http://axis.com">axis.com</a> で入手可能  |
| <b>言語</b>       | 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語  |
| <b>保証</b>       | 5年保証、 <a href="http://axis.com/warranty">axis.com/warranty</a> を参照  |
| <b>製品番号</b>     | <a href="http://axis.com/products/axis-i7010-ve#part-numbers">axis.com/products/axis-i7010-ve#part-numbers</a> で入手可能  |
| <b>サステナビリティ</b> |   |
| <b>物質管理</b>     | PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠) RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UIDについては、 <a href="http://echa.europa.eu">echa.europa.eu</a> を参照                                     |
| <b>素材</b>       | 再生可能な炭素系プラスチックの含有率: 38% (再生プラスチック)<br>OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み<br>Axisの持続可能性の詳細については、 <a href="http://axis.com/about-axis/sustainability">axis.com/about-axis/sustainability</a> にアクセスしてください。                             |
| <b>環境責任</b>     | <a href="http://axis.com/environmental-responsibility">axis.com/environmental-responsibility</a><br>Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については <a href="http://unglobalcompact.org">unglobalcompact.org</a> を参照) |

- 本製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project* ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- 1つのコネクタはI/OまたはRS485使用に設定可能

# 寸法図面



**AXIS** COMMUNICATIONS  
 www.axis.com

**AXIS I7010-VE Network Intercom**

|            |      |               |            |
|------------|------|---------------|------------|
| Revision   | v.01 | Revision date | 2024-05-17 |
| Paper size | A4   | Release date  | 2024-05-17 |
| Created by | MS   | Scale         | 1:3        |

© 2024 Axis Communications

## 注目の機能

### Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSにより、装置は新しい装置ソフトウェアをインストールする前に検証することもできます。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコント

ロールキーなど)を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

### エントリーリスト

エントリーリストにより、最大50の認証情報に基づいた管理を簡単に行うことができ、便利です。